

セル盤(盤面)傾斜測定器“ねぶせパーフェクト”の取扱説明書



セル盤傾斜測定器“ねぶせパーフェクト”は、上部爪と下部足がセル盤に触れることにより、傾斜を測定しております。その為、傾斜測定器下部の足は、可動式になっております。ご使用の際は、役物や化粧樹脂等を避け、セル盤自体に、直接触れるよう設置願います。左側写真:セル盤傾斜測定器“ねぶせパーフェクト”の使用方法。

遊技機のセル盤(盤面)に、傾斜測定器を下記いずれかの方法で固定する。

1. 遊技機の釘に、傾斜器の上部の爪を引っ掛け固定
2. 遊技機の突起物に、傾斜器の上アーム部分をのせ固定

右側写真:“ねぶせパーフェクト”の表示部。測定傾斜の表示は、気泡管方式を採用しております。表示する傾斜は、標準仕様で、**3分/3分5厘/4分/4分5厘**の四通りです。その他の傾斜も0~4分5厘の間、5厘刻みで、設定可能です。また、デジタルでの表示は、別途費用にて、対応可能です。



下記左側写真:遊技機のセル盤(盤面)の傾斜の確認作業や設定作業を行う場合。“ねぶせパーフェクト”2台を固定し、目線に近い状態で撮影したものです。セル盤の左側と右側の両サイドの傾斜を確認しながら作業が行える為、短時間で傾斜の設定作業が行えます。両面ゲージの場合は、“ねぶせパーフェクト”を3台同時使用するケースもあります。



ねぶせパーフェクト
釘引っ掛け部拡大写真

右側写真:弊社の商品である“どんぴしゃ[®]パーフェクト”を用い、遊技機のセル盤の傾斜を“ねぶせパーフェクト”で確認しながら、遊技機正面の呼出ランプの両横に差し込まれたハンドルで、セル盤の傾斜を設定する際の作業写真。“ねぶせパーフェクト”は、セル盤の傾斜を遊技機前面から測定出来る為、弊社“どんぴしゃ[®]パーフェクト”と併用することによって、遊技機正面から、セル盤の傾斜を設定出来ます。従来、多くの工数を必要としていた作業を、**独りで、且つ、短時間で、**行うことが可能です。



※注意事項

- ・傾斜測定器を釘に引っ掛ける際、若しくは、外す際は、上部中央写真の赤円で囲まれた黒い部分を矢印の方向へ押して下さい。
 - ・気泡管の内周に、測定の為の溝が彫ってある為、気泡自体の反応が遅れる場合があります。その際は、下部、足を数回セル盤に軽くぶつけて、安定するまで数秒お待ち下さい。
 - ・高感度の気泡管を利用している為、落下等の衝撃により、狂いが生じます。慎重なお取り扱いをお願い致します。狂いが生じた場合は、気泡の並びが直線ではなくなります。その際は、ご購入後、3ヶ月の保証期間内、1台1回に限り、往復の送料のみで、調整致します。代替品の貸与を含めた定期メンテナンスプランについては、お問い合わせ下さい。
 - ・保管は、所定のケースにいれ、常温で保管して下さい。
- (標準仕様:W70*H425*D80、足可動範囲:190mm、気泡管 1,200R:感度 0.07mm/m=0.004°)

お問い合わせ先

購入企業様、若しくは、下記まで
株式会社スリーストーン
〒340-0022
埼玉県草加市瀬崎 3-16-8
Tel:048-920-3300
<http://www.3stone.co.jp>
E-mail: support@3stone.jp